



精密数値計算が切り拓く宇宙の量子物質科学

Quantum Matter Science in the Universe Opened Up by Precise Numerical Calculations

領域ニュース Vol. 4 2026/6/17 発行

領域研究会を開催しました

学術変革(A)「精密数値計算が切り拓く宇宙の量子物質科学」(略称：量子物質科学)の公募研究が34件、採択されました。公募研究を実施する研究者と各研究計画班の研究連携を高めるために、6月15日ー17日に大阪大学核物理研究センターで研究会を実施しました。研究会の開催スタイルはオンラインと対面のハイブリット形式でした。80名の参加があり、公募研究の研究者以外に、多くの大学院生、若手研究者の参加がありました。研究会では、少数多体系や密度汎関数による多体系計算法の開発、計算物理に関すること、量子化学、原子核、ハドロン、天体に関する理論と実験について幅広い発表がありました。講演数が多く、全体の講演の時間が質疑込みで20分程度であったため、講演の詳細を聞くことはできませんでしたが、幅広い分野において言葉が異なるが類似した研究を実施しているという発見もありました。さらには、研究計画班における研究者と公募研究の研究者との研究連携も深まり、大変有意義な研究会でした。次回の領域研究会は2027年3月2ー4日に淡路島の夢舞台会議場で国際シンポジウムを実施します。



研究会での集合写真